

令和2年6月22日

(独)家畜改良センター  
熊本牧場

## 飼料用稲の展示ほを設置しました

かわむらただし

(独)家畜改良センター熊本牧場(場長:河村正)では、昨年度に引き続き、飼料用稲品種選定の一助となるよう飼料用稲の展示ほを設置しました。

本年度は、6月3日に田植えを行い、高糖分・極短穂タイプの「つきことか」などWCS(ホールクロップサイレージ:実と茎葉を一体的に収穫し乳酸発酵させた粗飼料)向け品種を中心に、早晚性の異なる18品種を比較できるよう並べて栽培しています。

現地説明等の対応は、随時受け付けておりますので、希望される方は、以下の問合せ先までご連絡をお願いします(新型コロナウイルス感染症対策のため、日程等の調整を行う場合があります。)

### 【主な展示品種】

- WCS向け  
つきことか、つきすずか、ミナミユタカ、たちはやて
- 飼料米向け  
みなちから
- 兼用種  
モグモグあおば、北陸193号



↑ 昨年の様子

問合せ先：  
熊本県玉名市横島町共栄37  
家畜改良センター熊本牧場  
種苗課：川原・大野  
電話：0968-84-3660